

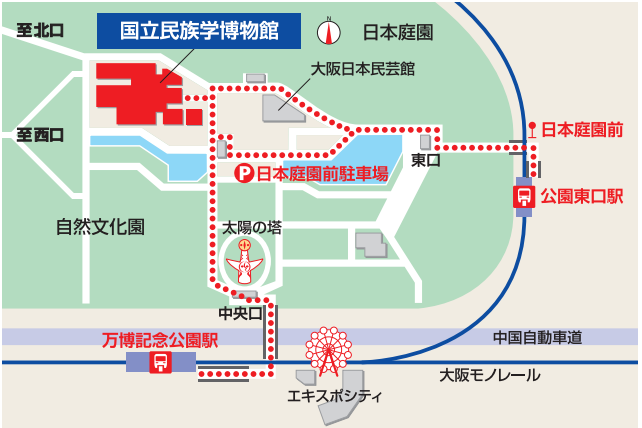
ご利用案内

開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)
休 館 日 水曜日 (水曜日が祝日の場合は翌日が休館
4/29(水・祝)・5/6(水・休)は開館、4/30(木)・5/7(木)は休館)
年未年始 (12/28～1/4)

観 覧 料	本館展示	特別展「先住民の宝」※1
		特別展「ユニバーサル・ミュージアム——さわる/“触”の大博覧会」※1
一 般	580 (490)円	880 (600)円
大学生	250 (200)円	450 (250)円
高校生以下	無料	無料

※1 本館展示もご覧になります。

- ()は、20名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、3ヵ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書など)
- 特別展「先住民の宝」および「ユニバーサル・ミュージアム」は20名以上の学校団体(大学)については、本館展示割引観覧料相当額(大学生200円)でご覧になります。
- 障がい者手帳をお持ちの方は付添者1名とともに、無料で観覧できます。
- 大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
- 高校生以下の方が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんぱくへ行くことを申し出いただき、通行証をお受け取りください。
- 東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
- 自然文化園(有料区域)をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。



交通のご案内 ◎大阪・万博記念公園内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」「公園東口駅」下車徒歩約15分
○バス…阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
○乗用車…万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
○タクシー…万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。

日本庭園前駐車場を利用される方は、
「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通ください。

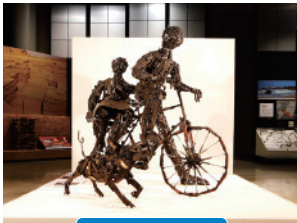
お問い合わせ先 TEL. 06-6876-2151 FAX.06-6875-0401

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
http://www.minpaku.ac.jp



本館展示

国立民族学博物館(みんぱく)は、世界の人びとの暮らしや文化にふれることができる世界最大級の民族学博物館です。世界各地の衣食住に関わる生活用具や、儀礼や信仰に用いる道具などを展示しています。



アフリカ展示



東南アジア展示



中央・北アジア展示



言語展示

館内のご案内

探求ひろば 「リサーチデスク」「研究の現場から」「世界をさわる」の3つのコーナーをとおして、みんぱくの研究や展示をより詳しく知ることができます。

ビデオテーク 世界のさまざまな地域で暮らす人びとの生活や儀礼、芸能などを記録した番組を、自由に選んで視聴することができます。

みんぱく電子ガイド 展示物をみながら、映像と音声による解説が視聴できる、携帯型の展示解説装置を無料で貸し出しています。

大型手回しオルガン演奏 毎週土曜日と、4～5月・10～11月の毎日、11:00から約15分間、エントランスホールにて演奏。ご来館の皆様も演奏することができます。※都合により演奏を取りやめる場合があります。

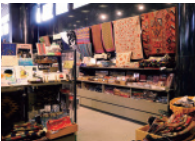
図書室(本館3階) 文化人類学・民族学関係の文献図書資料を所蔵しています。どなたでもご利用いただけます。

休室日:日曜日、祝日、およびみんぱく休館日

ミュージアム・ショップ 世界各国の工芸品や文化人類学・民族学に関する書籍などを多彩に取り揃えています。

TEL.06-6876-3112 FAX.06-6878-8421

レストランみんぱく エスニック料理をお楽しみいただけます。11:00～16:30(ラストオーダー16:00)
TEL.06-6876-1293



ミュージアム・ショップ



レストランみんぱく

国立民族学博物館友の会 会員機関誌『季刊民族学』を発行し、毎月の友の会講演会、セミナーなどをとおして多様な文化の情報を提供します。
お問い合わせ先:千里文化財団 TEL.06-6877-8893

みんぱくゼミナール 研究者が最新の研究成果をわかりやすく講演します
毎月第3土曜日13:30～15:00(開場13:00) ●場所:講堂・セミナー室ほか
※講師・演題・開催場所は都合により変更する場合があります ●無料 ●申込不要

第502回 4・18土 特別展関連

アイヌ文学の世界——韓・日との比較

北原モコットウナシ(北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授)
齋藤玲子(国立民族学博物館准教授)

アイヌ民族が伝承してきた物語は、登場するキャラクターや語り方などによっていくつかのジャンルに分けられてきました。朝鮮半島や日本の物語と比較し、共通点や違いについて考えます。



「世界のはじまりの話」
絵:小笠原小夜

第503回 5・16土 企画展関連

梅棹忠夫に学んだ知的生産の技術

飯田 卓(国立民族学博物館 教授) 丸川雄三(国立民族学博物館 准教授)
小長谷有紀(国立民族学博物館 客員教授)

梅棹忠夫は、調査で得た資料を整理して論文にするだけでなく、関連資料をアーカイブズとして残しています。資料の収集から公開までの研究サイクルを、新技術も用いて実現するようすをお話します。



1969年、京都大学の研究室で
仕事をする梅棹忠夫
(写真提供 梅棹淳子)

第504回 6・20土

博物館が社会を変える——水俣の遺産

平井京之介(国立民族学博物館 教授)

博物館や資料館はただモノを保管するだけではありません。現在、その社会を変える力が注目されています。熊本県水俣市の資料館を事例に、負の遺産がどのように利用されているかをお話します。



水俣市茂道漁港での
水俣病を伝える活動

第505回 7・18土

フォーラム型情報ミュージアム——ソースコミュニティとの協働カタログ作りの試み

伊藤敦規(国立民族学博物館 准教授)

フォーラム型情報ミュージアムの目的は、民族誌展示の最小構成単位となる資料一点一点の情報に、ソースコミュニティの記憶や経験を反映(フォーラム化)させることです。その成果の一端を紹介します。



米国先住民と構築中の
デジタル映像アーカイブ

第506回 8・15土

出稼ぎ先は「小さな国連」——国際貿易都市・浙江省義烏市に暮らすムスリムたち

奈良雅史(国立民族学博物館 准教授)

中国内外から多くのムスリムが集まる「世界最大の卸売市場」といわれる浙江省義烏市。そこに暮らすさまざまな出自を持つムスリムたちがどのようなコミュニティを築いてきたのかを考えます。



金曜礼拝後の義烏モスク

第507回 9・19土 特別展関連

健常者とは誰か——琵琶なし芳一の話

廣瀬浩二郎(国立民族学博物館 准教授)

ユニバーサル・ミュージアムとは「誰もが楽しめる博物館」を意味します。では、「誰も」とは何を指すのでしょうか。今回は怪談「耳なし芳一」を素材として、「ユニバーサル」の真意を考えます。



ユニバーサルな歴史体感ツアー
(奈良県明日香村にて、2019年10月)

みんぱく
カレンダー

2020
4—9
Apr. Sep.



■特別展 3・19木～6・2火

■特別展示館

先住民の宝

先住民と呼ばれる人びとは現在約3億7千万人、世界70カ国以上の国々に暮らしています。本特別展では、カナダ先住民のトーテムポール、オラン・アスリの彫像、サーミのナイフなど、世界各地の先住民の思いをのせた約740点におよぶ展示品とともに、先住民の歴史や彼らを取りまく世界的な潮流を紹介します。



関連イベント

みんぱくゼミナール 4・18(土) アイヌ文学の世界 ―韓・日との比較

ウィークエンド・サロン 3・22(日) 3・29(日) 4・5(日) 4・12(日)
4・19(日) 4・26(日) 5・3(日・祝) 5・10(日) 5・24(日)

みんぱくSama-Sama塾プレゼント企画 3・26(木) 4・25(土) 5・24(日)

ワークショップ 4・4(土) ボードゲームで学ぶ・考える 北極域の環境変化と人
5・2(土) 5・3(日・祝) ペーパークラフトでトーテムポールをつくろう

※3・28(土)、3・29(日)には、ワークショップ「アイヌの矢作りと模擬狩猟体験」を開催します。

無料 シャトルバス運行予定 3/19(木)～6/2(火)の土・日・祝日

万博記念公園駅→みんぱく						みんぱく→万博記念公園駅					
10	11	12	13	14	15	10	11	12	13	14	15
06	06		16	26	26			00	10	10	
36	36		46	46	56	50	20	30	30	40	30
運休日:平日, 4/25(土), 26(日), 29(水・祝), 5/2(土)						※万博記念公園でイベント開催の場合は臨時に運休することがあります。詳しくはホームページをご覧ください。					

■特別展 9・3木～12・1火

■特別展示館

ユニバーサル・ミュージアム―さわる! “触”の大博覧会

さわって体感できるアート作品が大集合! 本展では「歴史にさわる」「風景にさわる」「音にさわる」などのテーマのもと、さまざまな素材と手法を用いて、“触”の可能性を追求します。展示場に足を運び、手を動かす。来館者一人一人の身体から「ユニバーサル・ミュージアム」(誰もが楽しめる博物館)が始まります。

関連イベント

みんぱくゼミナール 9・19(土) 健常者とは誰か―琵琶なし芳一の話

10・17(土) ユニバーサル・ミュージアムとは何か―暗闇で『野生の勘』を取り戻せ

ウィークエンド・サロン 9・13(日) 9・27(日) 11・29(日)



■特別展関連企画展 9・3木～12・1火

■本館企画展示場

見てわかること、さわってわかること―世界をつなぐユニバーサル・ミュージアム

世の中には見ないとわからないこと、さわらないとわからないことがあります。本展では絵画や絵本、みんぱく所蔵の民族資料に触れる体験をとおり、視覚と触覚の違いを考えます。見てからさわる、さわってから見る、見ないでさわる、さわらないで見る。多様な鑑賞法を駆使して、それぞれの物の背後にある「物語」を探ってみましょう。

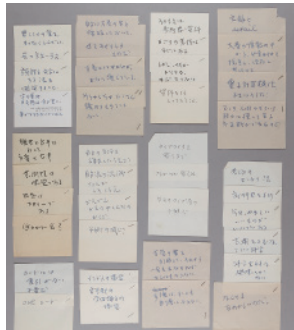


■梅棹忠夫生誕100年記念企画展 4・23木～6・23火

■本館企画展示場

知的生産のフロンティア

みんぱく初代館長を務めた梅棹忠夫(1920-2010)は、多数の学術調査に参加した知の先覚者です。彼は、調査成果を論文などにまとめる方法を『知的生産の技術』(1969年)で述べましたが、具体的に資料を加工する過程は示しませんでした。この企画展では、梅棹のアーカイブズ資料とデジタル・データベースで彼の方法の舞台裏を紹介します。



関連イベント

みんぱくゼミナール 5・16(土) 梅棹忠夫に学んだ知的生産の技術

ウィークエンド・サロン 5・31(日) 6・14(日)

■リニューアル 3・5木～

みんぱく電子ガイド&ビデオテーク リニューアル

みんぱく電子ガイド(携帯型の展示解説装置)とビデオテーク(映像・マルチメディア番組)システムを連動するかたちにリニューアル。新しいシステムでは、日本語・英語の他6言語(フランス・スペイン・中国(簡体字・繁体字)・ロシア・アラビア・ハングル)への対応や展示場内のナビゲーションなど、機能の充実を図りました。



■第18回 音楽の祭日2020 inみんぱく 6・21日

●場所: エントランスホールほか ●無料 ●申込不要

「音楽はすべての人のもの」という精神にのっとり、昼の一番長い夏至のころ、プロ・アマを問わずに音楽を奏で楽しむイベント。今年も音楽を愛するみなさんが楽器を持ってみんぱくにつどいます。



■みんぱくウィークエンド・サロン―研究者と話そう

●日曜日 14:30～(30～60分) ●本館展示場等 ●要展示観覧券 ●申込不要
みんぱくの研究者が展示場でお話します。※都合により予定を変更することがあります。

展示や催しの最新情報は、ホームページをご覧ください。

表紙: 人形/カナダ 北西海岸先住民

2020

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

— 特別展 — 企画展

友の会講演会

みんぱくウィークエンド・サロン

休館日